

K1 カテゴリー-23-24 シーズン取り決め事項

2023/2024 シーズン県内 SAN 公認大会

2月3、4日 柵池 GS×2

2月17、18日 白馬 GS×1、SL×1

2月25日 野沢 GS×1

3月9、10日 菅平 GS×1、SL×1

3月21日 小賀坂(志賀) GS×1

3月22、23日 志賀 GS×1、SL×1

- ・全レーススタート順はフリードロースとする
- ・5、6年生は FIS 規格ヘルメット及びバックプロテクターの着用を義務とする
- ・3、4年生はレーシングヘルメット(頬までプラスチック素材で覆われたもの)と、バックプロテクターの着用を推奨とする。なお、ヘルメットの着用を義務とする。
- ・スキーの板は SAJ ルールに準ずる。

スキー用具に係る国内運用規定について

<http://saj-wp.appmlj.com/wp-content/uploads/fb9c7165f2996e658622b5443da2807a.pdf>

■ その他

全ての選手が安全に競技を行える様、コーチ・保護者の皆様の安全な用具選択を訴求いたします。

	GS	SL
K1	FIS ステッカー[RH2013]が明示されているヘルメットの着用を義務とし、DH、SG、GS 競技に適用される。メーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。	ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認める。*SAJ 特別規として SL の FIS 規定については推奨とする*SAN ユース 1 としてメーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。
Kids2	SAN ユース 1 として、レーシングヘルメット(頬までプラスチック素材で覆われたもの)を推奨とする。	K1 カテゴリーに準ずる。

*K1-5、6年生 Kids2-1、2年生 Kids1-1、2年生

■ ジュニアオリンピック予選について (2024年2月1日 更新)

- ・勝ち抜けルールについて

GS：梅池2戦目、白馬、野沢、菅平の成績で**男子3位まで、女子2位まで**が出場決定

SL：白馬、菅平の成績で**男子3位まで、女子2位まで**が出場決定

上記を踏まえて菅平のレースで予選通過者とランクを決める。菅平の成績でGS、SL共に本戦参加枠**(男子23名、女子13名)**を基準にしたポイントを付与し、合計ポイントの高い順にランキングする。

本戦出場選手は両種目とも共通の選手が出場するが、**ランキングは菅平の結果に基づき「種目別」に決定する。**

- ・最終ランキング決定方法詳細

菅平のGS、SLの順位にポイントを付与する。男子の場合、1位が23点、2位22点・・・23位1点となる。

(SLも同様にポイントを付与し、ポイントが高い順のランキングとなる。)

仮に菅平以前のレースで勝ち抜けしたが、菅平で両種目ゴールしていない選手が複数人いた場合、それまでの公認大会の成績を勘案してK1正副主任の協議にて決定する。

なお、菅平のレースがキャンセルの場合は下記のレースで選考する。

GSは野沢、SLは白馬が選考レースとなる。

GSの野沢が中止の場合、白馬を選考レースとする。白馬も中止の場合梅池2戦目を選考レースとする。

SLは白馬も中止の場合GSの順位に基づいて決定する。

■ シリーズ戦似について

公認レースの内下記のレースに順位ポイントをつけ、最終戦後にK1及びKids2のポイントランキング男女3位までを表彰する。表彰は志賀の最終レース終了後に行う。

- ・K1はSAN公認レースの全てをシリーズに追加する。

ポイント付与方法：1位20点、2位9点、3位8点、4位7点・・・10位1点、以下0点)最終レース後に同点者がいる場合は志賀のGSを優先する

- ・Kids2は白馬、野沢、志賀の「GS」3レースをシリーズ対象とする。

(1位20点、2位9点、3位8点、4位7点・・・10位1点、以下0点)

最終レース後に同点者がいる場合は志賀のGSを優先する

*1レース毎の結果に基づきリーダービブの着用を行う。(初戦の梅池1戦目を除く)各カテゴリーにおいてリーダーが欠場の場合は、該当選手無しとしてそのカテゴリーのリーダービブは着用しない。

■ 注意事項

下記は大会や練習会においてTDや大会関係者から注意があった内容です。

- ・ヘルメットに突起物のついた選手は安全のため外していただくようお願いします。
- ・ゴーグルにリフト券ホルダーをつけて滑っている選手は安全のため外していただくようお願いします。
- ・ワンピースからフードやリフト券ホルダーの紐などが出たまま滑っている選手は安全のため外していただくなどの対応をお願いします。

・ブーツのバックルが外れたままスタートしようとする選手が見受けられます。スタート前にきちんと絞めるなどの対応をお願いします。

上記は怪我のリスクが高くなるだけでなくスムーズな大会運営を妨げる原因となるため必ず確認と適切な対応をお願い致します。

■ 23-24 K1 役員

主任 村本清太郎

副主任・中信ブロック主任・エントリー主任 丸山賢人

北信 A ブロック主任 里野寛太

北信 B ブロック主任 宮津大樹

北信 C ブロック主任 嶋田健人

東信ブロック主任 新海一禎

南信ブロック主任 田近哲也